東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に

Vol.43　第2123回例会　2010.5.13

今年度会長テーマ　「誠心誠意、和をもって」“事にあたろう”

■司会：
石山例会運営委員

■点鐘：山本次年度会長

■合唱：ロータリーソング
「我等の生業」

◆ソングリーダー：
土田会員

■会長報告　山本次年度会長

今日は孫の風邪をもらい、この様な声になってしまいました。医者に聞くと、子供の風邪をばかにしてはいけない。大人より体力があり免疫力もあるので、その風邪はかなり強力ですよとのことです。皆様も十分ご注意下さい。

■幹事報告　高橋幹事

皆様もご心配されていると思います枕山会長の病状ですが、胆嚢炎とのことで5月11日に開腹手術をいたしました。この為、復帰まではしばらく時間がかかると思います。今日病院へ行ってきますので、またご報告させて頂きます。

■薬物乱用防止東村山市地区協議会：
講演会開催の案内の受理について
2010年5月13日（木）　13:00～
於　東村山第7中学校

■ガバナー事務所：
・任意による拉致被害者家族連絡会支援募金の報告と礼状の受理
義援金額　567,516円
・「カンボジア・クリアランドプロジェクト完遂記念会」感謝の夕べについて
2010年6月1日（火）　18:00～
於　ハイアットリージェンシー東京
・会員増強に関する報告のお願いについて
2009年7月1日～2010年5月15日までの期間
ＲＩ会長表彰の報告
・ロータリーフェローズ東京、春の集い
～知的交流の夕べ～案内の受理
5月25日（火）　18:30～　講演
於　如水会館

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／中丸　繁男　野村　高章
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■国際奉仕委員会：
地区国際奉仕委員会の案内について
6月4日(金)　18:00～
於　ホテルメトロポリタンエドモンド

■多摩分区ガバナー補佐：
多摩分区激励会の案内の受理
2010年7月10日(土)　18:00～
於　フォレスト・イン昭和館

■回覧：
「友」インターネット速報　No.427

■出席報告　小町例会運営委員

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
37	23	1	13	63.89

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：4名
■前々回出席率メークアップ修正後：91.67%
■前々会メークアップ者：
二ノ宮会員：所沢中央ＲＣ
野澤会員：御殿場ＲＣ
田中会員：理事会

■ニコニコＢＯＸ　高橋クラブ管理委員

■皆出席：
金子会員(9回目)

◆高橋会員：いつもお世話になっております。今後ともよろしくお願い致します。

本日のニコニコ合計：　5,000円
累　　計　：1,250,680円

■委員長報告

■野村地区青少年育成委員

2580地区では中・高校生を対象として、職場体験学習を広げようということを行う上でのシステム作りを今やっています。皆様もご存じの通り、当市では既に実施していますが、2580地区ではなかなか広まっていません。地区では今後ロータリーで主導して、メンバーの会社で職場体験を通して青少年の人づくりを行うよう考えています。今後皆様にご協力をお願いすることがあると思いますので、宜しくお願い致します。

■中丸次年度幹事

再度、次年度に向けての炉辺会合のご連絡です。本日も出欠席の回覧を回させて頂いておりますので、皆様の会場・日時及び出欠席の確認を宜しくお願い致します。

■卓話

■卓話者：
木下宜野湾友好委員長

本日は大変貴重な時間を宜野湾友好委員会に頂きまして有難うございます。例会で友好委員会が時間を頂き、卓話をするのは20年経ちますが今日が初めてです。
さて20年前の1990年5月30日に、宜野湾ＲＣと友好クラブを締結しました。そのきっかけは、当時第258地区阿部ガバナー、吉田地区幹事、前田地区副幹事の時に、地区大会をホストクラブとして実施した折、沖縄担当の前田米蔵副幹事が先頭と

なり話を進め、臨時総会を開催し締結を決議しました。当時の会員は63名で、現在も在籍している会員は11名ですので詳細をご存じない会員が3分の2以上いますので以下「協約書」を紹介します。
締結調印式は、阿部ガバナー、吉田地区幹事、前田地区副幹事、細渕会長、市川副会長が出席して宜野湾市沖縄シェルトンホテル(宜野湾ＲＣ例会場)に於いて行われました。

友好クラブ協約書

国際ロータリー第258地区1989～90年度年次大会を記念して、宜野湾ＲＣと東京東村山ＲＣはここに友好クラブ協約を結び夫々次の条項を承諾する。

第1条　本協約は両クラブ会員間の友情と理解を深め相互にロータリー精神を高揚し世界平和と文化の向上に寄与することを目的とする。
第2条　本協約は1990年5月30日より1993年5月30日に至る3ヶ年継続するものとし両クラブ相互の同意により更に協約を継続延長することが出来る。
第3条　相互関係
　第1項　両クラブは週報、会報、雑誌、会員名簿等を互いに交換する。
　第2項　両クラブは活動状況並びに消息(音信)を会員に周知させると共に会報に記載し報告をする。
　第3項　両クラブの所在する地区を訪問するクラブ会員はそのクラブの例会に出席し所属クラブの最近の活動状況を報告する。
　第4項　其の他の事項については双方協議の上に行うものとする。
第4条　本協約は夫々のクラブが他のクラブとの協約を結ぶことを妨げるものではない。
第5条　本協約は1990年5月30日を締結の日として両クラブは夫々本協約が公式に発効した月の週間を毎年友好クラブ結成記念週間として意義あらしめるものとする。
第6条　両クラブは必要に応じ各自関係部署にその旨を届ける。
第7条　本協約は2部作成し双方各1部を保有するものとする
1990年5月30日

国際ロータリー第258地区
　宜野湾ロータリークラブ
　　会長　平安座　唯　盛
　　幹事　白　間　広　造

国際ロータリー第258地区
　東京東村山ロータリークラブ
　　会長　細　渕　一　男
　　幹事　土　方　義　一

以上ですが、まだ時間がありますので雑感として、少し感じていることをお話しします。入会3年目に親睦委員長を務め、初めて西武園の花火大会を夜間例会として今でも継続されていることが印象深い思い出です。
また幹事の時、当時70名程度の参加で横浜へ1泊での親睦旅行に行き、夜はディナークルーズ等々ご婦人たちに喜んで頂けたこと。会長の時には自衛隊の音楽隊を呼び、市民会館が一杯になり立ち見も出るほどの盛況で市民に喜ばれたことも印象に残っています。これからも地域の皆さんにロータリークラブを理解してもらうような活動が大切でしょう。
最後に皆様にお願いですが、例会を休む時は事務局へ連絡をお願いしたい。事前に連絡があればお昼の食事の無駄も減ります。もったいないの精神で皆様に連絡をお願いします。

■卓話者：
　樺澤宜野湾友好副委員長

木下宜野湾ロータリークラブ友好委員長から、先ほど電話で、今日の例会で、前に話した卓話をするようにといわれ、頭が真っ白になってしまいました。宜野湾ロータリークラブ友好関係については委員長がお話されることにして、私は宜野湾について歴史からお話させて戴こうと思っていましたが、宜野湾の資料が無く、現在の市の人口が九万人弱で、宜野湾は中世においては琉球の政治の中心地であったという程度でした。
そこで、月刊沖縄社発行の「琉球王国の歴史」を参考にして、お話をさせて戴きます。
先ず、口慣らしに、私の仕事に多少関係のある植物特許に関することからですが、中国で、お米の「コシヒカリ」やイチゴの「とちおとめ」が栽培されているとの記事がありました。中世から各国は特産の有用植物の国外持ち出しを禁止しており、イギリスが当時植民地のマレー半島にゴムの木を植えたことは有名な話です。日本では、現在、種苗法でこのように登録されている植物が妄りに国外に持ち去られることがないように保護されています。
沖縄、当時は琉球王国は中国との中間点にあり、中国、日本ばかりではなく、朝鮮半島、東南アジアなどとの交易が盛んに行われていました。そして、進貢船で中国に行って製糖法を学んだ沖縄の人が密かにサトウキビの苗を持ち帰り、沖縄でサトウキビを栽培し、大変に琉球国の経済に寄与したとのことです。また、サツマイモも沖縄の人が隠して持ち込み、唐芋とすると密輸が発覚するというので、「甘藷」と名付けたそうです。
また、泡盛は当時シャムといわれていたタイから南蛮酒として輸入されましたが、水のよい沖縄で醸造されるようになり、泡盛は現在でもタイ米を用いているということです。そして、この泡盛は、粟を原料とし座を盛り上げるから泡盛という説と、

米をふかしてもろみが醗酵するとき、ぶつぶつと盛り上がる等いろいろの説があるようです。
話は変わりますが、15世紀の中ごろに、琉球を統治していた尚泰久王という王様がおられ、当時は、日本の僧侶が教師となっていたそうです。この王様が、首里城の鐘に自画自賛した記事を掲げたとのことです。当時の言葉で記載されていますが現代語で要約をご説明します。
「琉球国は優れた朝鮮三国の文化を集め、大明国を支え、日本の兄弟のよしみを結び、この二つの国の中間という有利な地点にある宝島である。船を橋の代わりにして万国と往来したお陰で異国の文化や名産があふれ、優れた人材が育ち、国も民も豊かになった。これも世の主、尚泰久が天から受けた王位と人民とを慈しんだ賜物である。仏教を盛んにし、神仏・父母・大地・国の四恩に報いるため、ここに新しく鐘をつくり、中山国首里城正殿の前にかざり、尚王統三代目の尚泰久王が文武百官を集め、民の幸せを願い、王位が永く続くよう祝い、尊敬する相国寺住職の渓隠安潜に命じて次のように記録した。
中国の南にある沖縄だけが世間ではなく、世界は広く豊かである。長い戦乱に苦しむ民衆を我が尚泰久王が現れて救った。ここに架ける橋は流れをせき止める巨造、月にほえる巨鯨のように、海外に沖縄の名を轟かせ、戦火に苦しんだ人々に平和の尊さを伝えるであろう。1458年6月19日鐘をつくったのは藤原国善。相国寺住職・渓隠和尚がこれを記録した。」
先般、宜野湾ロータリークラブと当クラブの皆さんとでオオゴマダラ蝶の食草・ホウライカガミを植樹しましたが、オオゴマダラ蝶は2月にも10月にも飛んでいました。普天間にオオゴマダラ蝶が飛行機に代わって乱舞する日が一日も早く来ることを希望して、明国(中国)と日本の中間にある沖縄が地の利を生かした恒久平和が訪れることを祈念して終わります。

■第11回(5月度)理事・役員会

■4月度収支明細報告：承認されました。

■その他：
①ニコニコ会計を一般会計に入れるのは本来の趣旨と異なるので今後どの様にするか1年かけて検討したらどうか?
今後の検討課題とする。

②インターアクト未提唱クラブ協力金今月末支払い
承認されました。

■22年4月出席表

	氏　名	1	8	15	22	29		
名	細渕　一男							
1	相羽　正	○	△	○	○			100
2	赤木　盛一	○	○	○	○			100
3	土方　義一	○	○	○	○			100
4	飯田　能士	○						25
5	石山　敬	○	○	○	○			100
6	樺澤　襄	○	○	○	○			100
7	金子　哲男	○	○	○	○			100
8	神崎　武	△						100
9	北久保眞道	○			○			50
10	熊木　敏己	○			○			50
11	小町　幸生	○	○	△	○			100
12	町田　清二	○	○	○	○			100
13	溝井　英征	免除	免除	免除	免除			
14	目時　俊一	△	○	△	○			100
15	村越　政光		○	○				50
16	村田　秀雄							0
17	中條　基成		○		○			50
18	中丸　繁男	△	○	○	○			100
19	二ノ宮　繁	△	△	○	△			100
20	野村　高章	○	○	○	○			100
21	野崎　一重	△	○	○	○			100
22	野崎　征吉	△	○	○	○			100
23	野澤　秀夫	△	○	○	△			100
24	嶋田　憲三	○	○	△	○			100
25	杣山　佳雄	○	○	○	○			100
26	高橋　徹	○	△	○	○			100
27	高橋　眞	○	○	○	○			100
28	田中　重義	○	△	○	△			100
29	土田　士郎				○			25
30	當麻　誠	○	○	○	○			100
31	戸澤　忠	○	○	○	○			100
32	漆原　次男	○	○		○			75
33	山本　智治	○	○	○	○			100
34	吉川　武男							0
公式平均		86.11	82.86	77.14	91.67			84.45
出席規定適用免除者								
1	隅屋　宜一	○	○	○	○			100
2	五十嵐光利	○	○	○	○			100
3	木下　清一	○	○	○	○			100
3	神崎　武				○			

名：名誉会員　○：出席　△：メークアップ

■点鐘：山本次年度会長